



かすや 議会だより

9月議会号 福岡県粕屋町議会

2020年11月6日発行

「箱田」町政は
災害から町民を守ってくれるか
初の「新型コロナ対策避難所」

臨時議会	2
9月定例会 ピックアップ	3
委員会レポート	6
一般質問は今期初の15人全員 (議長を除く)	12

7月臨時会(7月10日開催)

財産(クオカード)の取得及び無償譲渡

粕屋町新型コロナウイルス感染症対策、かすやっ子応援事業の給付に用いるため、1万円のクオカードを買い入れ、平成14年4月2日から令和2年7月10日に出生した0歳から18歳までを対象に支給する事業です。

購入の相手先は、株式会社クオカードで購入限度額は、1億300万円です。

令和2年度当初予算は、約151億円。新型コロナウイルス感染症対策費用で予算が大幅に増加。昨年の決算状況もご確認ください。詳しくは4ページ、5ページへ。



ご利用いただけるお店は全国 約6万店

QUOカードは全国共通のギフトカード(商品券)です。このステッカーのあるお店で代金のお支払いにご利用いただけます。

会計の際にレジにてお出しください。

令和2年度 一般会計補正予算
(第5回)

補正額	3億4,751万円
総額	210億8,786万円

7月補正予算(第5回)の主な内容

(単位:万円)

課名	事業概要	予算額
地域振興課	がんばるかすやの応援金(売り上げ30%以上減少の対象とならない中小企業者等へ5万円の支援)	4,020
学校教育課	大学生等応援事業(18歳~30歳の大学生等へクオカード1万円分を配布)	2,541
	小・中学校に赤外線カメラ温度測定器を購入	561
社会教育課	図書館(視聴覚室)、ドーム、プールの空調・換気設備改修	6,497
経営政策課	財政調整基金積立金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に伴う財源調整)	1億9,355

9月定例会ピックアップ

令和2年第3回(9月)定例会は、9月4日から9月28日までの会期で開催されました。8日から10日までが一般質問で、11日から決算・補正予算審査、次に各委員会の審査を行いました。

議案23件・発議1件・諮問1件・意見書1件・請願1件の審議を行いました。(詳しい賛否表はP10)

令和2年度 一般会計補正予算 (第6回)	補正額	6億4,726万円
	総額	217億3,512万円

9月補正予算(第6回)の主な内容

(単位:万円)

課名	事業概要	予算額
道路環境整備課	清掃センター解体工事費(令和2年度 支払予定額)	3億4,936
地域振興課	井堰改修工事	2,610
学校教育課	マスク等購入支援事業(マスク、消毒液等購入) 学校再開支援事業(保健室ベッド、大型モニター、電子黒板等購入)	2,409
	小・中学校修学旅行バス借り上げ料増額(1クラス2台分)	510
経営政策課	財政調整基金積立金(地方交付税・起債に伴う財源調整)	2億1,445



粕屋西小学校の修学旅行で8台のバス

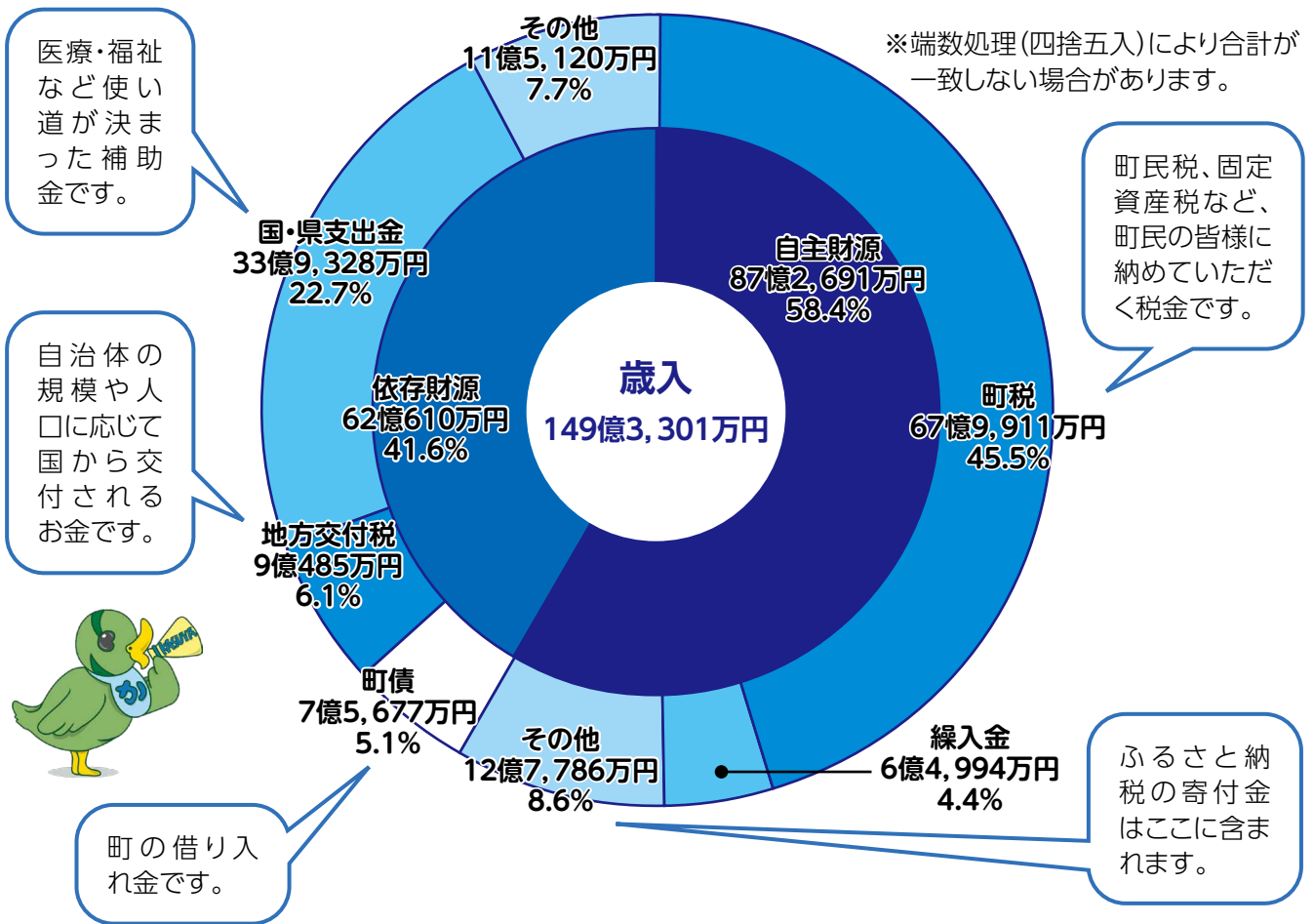
行政効果をどう評価？



新ホームページを令和2年3月10日に公開
1,046万円



仲原小学校 第1期大規模改造工事
2億6,949万円



江辻橋橋梁補修工事
7,914万円(令和元年・2年度の2か年)
(令和元年度 3,211万円)



粕屋町内バス停5か所にベンチ設置
51万円

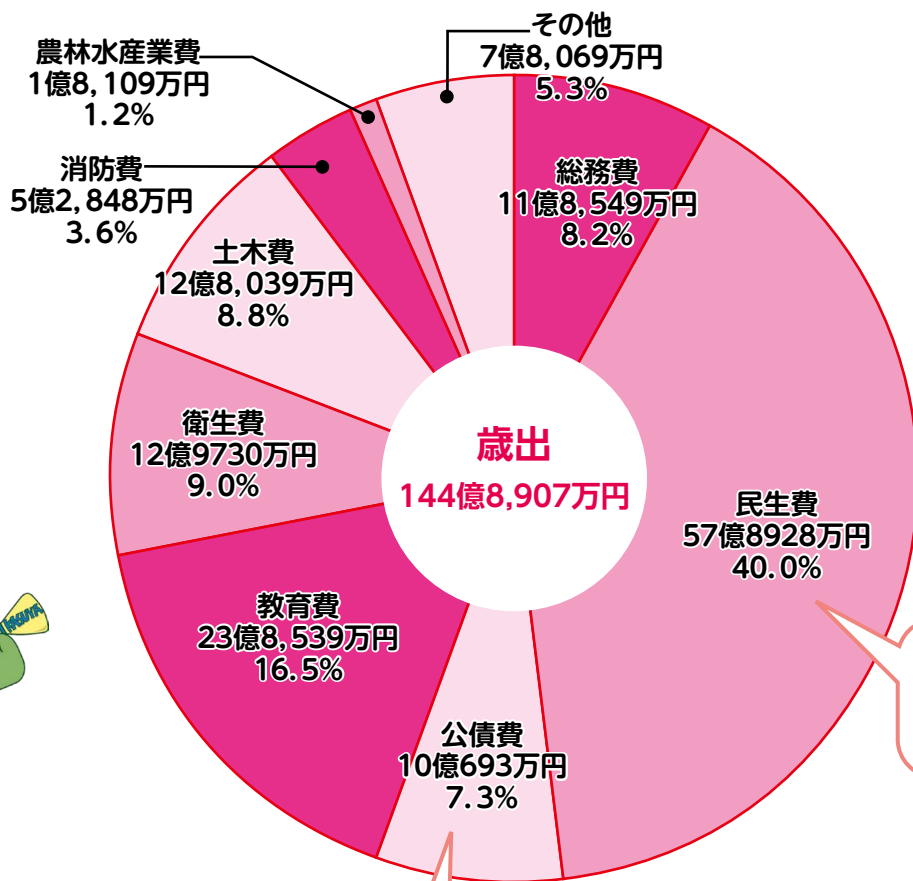
令和元年度 一般会計決算



(仮称)かよいちょう保育園(定員120名)
建設補助額
2億1,513万円(令和元年・2年度の2か年)
(うち、国庫補助金 1億9,123万円)



防災マップをリニューアルし全戸配布
指定緊急避難場所看板作成
1,010万円



医療・福祉
に使うお金
です。

借り入れの
返済金です。



粕屋西小学校学童保育増設工事
5,860万円



大川・西幼稚園の3歳児受け入れ開始
に伴う、環境整備(トイレ改修)を実施
大川幼稚園…128万円
西幼稚園…102万円

委員会レポート

総務常任委員会

◎財産(クオカード)の取得及び無償譲渡を決定しました

新型コロナウイルス感染症の影響に伴うアルバイト収入の減少や学校臨時休業等による急転した学習環境への経済支援として、一人あたり1万円のクオカードを支給します。

対象

- 1 平成2年4月2日から平成14年4月1日までに生まれ、令和2年9月4日において、粕屋町に住民票があり、大学等に在籍する人
- 2 平成2年4月2日から平成14年4月1日までに生まれ、令和2年9月4日において、粕屋町に住民票がないが、大学等に在籍しており、一親等以内の親が粕屋町の住民票を有している人

大学等

大学・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校・予備校・その他町長が大学等と特に認める学校。

申請期限

申請期限は、令和2年12月31日までです。

申請方法

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則郵送です。

◎消防ポンプ自動車購入を決定しました

粕屋町消防団第10分団の消防ポンプ自動車が平成13年1月使用開始から19年経過したことにより、指名業者7社により指名競争入札が行われ、(株)九州防災センターが落札しました。

受持ち区域は、乙仲原東区、乙仲原西区、阿恵区です。

契約金額

1,969万円(消費税込み)

*財源については、「緊急防災・減債事業費」にて対応(充当率100%、交付税措置70%)



19年間お疲れ様でした

建設常任委員会

9月定例会には建設常任委員会に付託された議案はありませんでした。
今回は2件の報告事項を記載いたします。

◎地域振興課より町の独自事業である「がんばるかすやの応援金」(2種類)や、小規模企業者協力支援金(申請期間終了)の申請状況の報告を受けました

当委員会でも、まだまだ周知不足だと考えています。今一度粕屋町ホームページ等でご確認ください。

◎古大間池の西側にある旧焼却場の解体工事について説明を受けました

今回補正予算を可決しました。今後入札、議会での承認を経て、着工より24か月が工事期間となります。

本工事では、ダイオキシン類汚染除去並びに解体撤去工事が行われます。

粕屋浄水場・配水池や朝日区に隣接する場所ですので、周辺に影響を与えないように、配慮された工事が進められます。

工事項目

【仮設工事・環境対策】

【ダイオキシン類・アスベスト工事】

これらの撤去作業は、環境対策仮設工事による、密閉・負圧の管理下にて実施されます。

【解体工事】

【土壌汚染対策工事】

土壌汚染詳細調査に確認された汚染土壌の掘削除去が行われます。汚染土壌の掘削、運搬、処理にあたっては、土壌汚染対策法、同施行規則、関係するガイドライン及び福岡県土壌汚染対策指導要綱等の規定に準拠して実施されます。

【環境調査】

工事による周辺環境への影響を確認するため、土壌、浄水場水質、地下水、大気、粉じん、騒音、振動等の分析・測定が行われます。

【整地工事】

跡地の埋め戻しは、汚染土壌の場外搬出処分後、購入土によって現状地盤まで埋め戻し、転圧後、砂利舗装が行われます。



浄水場(手前)と旧焼却場

厚生常任委員会

◎粕屋町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正

改正理由

福岡県が医療費助成の対象年齢を令和3年4月から中学校3年生まで拡大することに伴い、粕屋町においても中学校3年生までの通院にかかる医療費助成を行うものです。

改正概要

中学校3年生までに通院による自己負担額は月1,600円となります。

(現行制度：平成28年10月～)

※中学生の入院は町単独事業(福岡県補助なし)で実施している。

	自己負担		所得制限
	入院	通院	
3歳未満	無料		なし
3歳以上 就学前	500円/日 (月7日上限)	800円/月	児童手当準拠 (所得超過の場合、) 町単独事業で助成
小学生	500円/日 (月7日上限)	1,200円/月	児童手当準拠 (所得超過の場合、) 町単独事業で助成
中学生 (町単独事業)	500円/日 (月7日上限) (町単独事業)	—	なし



(改正案：令和3年4月～)

※中学生の入院、通院が福岡県の補助対象(補助率1/2)となる。

	自己負担		所得制限
	入院	通院	
3歳未満	無料		なし
3歳以上 就学前	500円/日 (月7日上限)	800円/月	児童手当準拠 (所得超過の場合、) 町単独事業で助成
小学生	500円/日 (月7日上限)	1,200円/月	児童手当準拠 (所得超過の場合、) 町単独事業で助成
中学生 (対象年齢拡大)	500円/日 (月7日上限)	1,600円/月	児童手当準拠 (所得超過の場合、) 町単独事業で助成

◎粕屋町印鑑条例の一部を改正

改正理由

成年被後見人の人権が尊重され、不当に差別されないよう、欠格条項その他の権利の制限にかかる措置の適正化を図る法律の施行に伴い、国の印鑑登録事務処理要領が改正されたことを踏まえ、町の条例を改正しました。

改正概要

法定代理人が同行し、かつ、成年被後見人から申請がある場合は、成年被後見人は意思能力を有するものとして印鑑登録ができます。(公布の日から施行)

国鉄志免炭鉱ボタ山開発特別委員会

本委員会は、粕屋町・須恵町・志免町と協力し、国鉄志免炭鉱ボタ山開発等について促進を期するため設置されました。

しかし、本年4月から、ボタ山開発については、3町長が合意した開発計画案を、3町長の私的諮問機関である「国鉄志免炭鉱ボタ山開発推進協議会」(各町議会の正副議長を含む4名、計12名で構成)で協議し、答申することになりました。

今後、本委員会で「ボタ山の開発計画」を主体的に調査研究することがなくなりましたので、令和2年9月28日の本会議において、本委員会の廃止を決定しました。

町立保育所の建て替えに関する特別委員会

子ども未来課から、本年度予算に計上している「町立保育所の建替え検討業務委託」(予算額42万円)の中間報告がありました。

これは、老朽化が進む仲原保育所と中央保育所について、保育所の運営を継続しながら、現敷地内での建て替えの可能性を調査するものであります。

この調査結果では、中央保育所の建築可能面積は、1,150㎡(必要面積:1,080㎡)で建築可能であるが、仲原保育所の建築可能面積は、600㎡(必要面積:1,055㎡)で建築が困難とのことであります。

この中間報告を受け、本委員会として今後の方向性を検討していくこととしました。

総合計画策定特別委員会

現在、第5次粕屋町総合計画後期基本計画の策定作業が行われています。

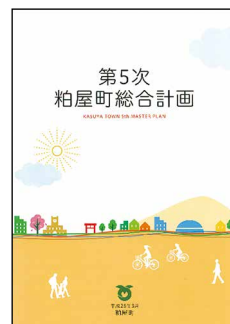
これは、2016(平成28)年度に策定された第5次粕屋町総合計画(10年間)の前期基本計画(5年間)が2020(令和2)年度末をもって終了するため、これまでの取り組みに対する評価・検証を行うとともに、新たな地域の課題、社会経済情勢の変化を踏まえ、今後の5年間(2021(令和3)年度～2025(令和7)年度)を計画期間とする後期基本計画が策定されるものです。

この総合計画は、議会の議決事項とされており、後期基本計画への議会の意見等を取りまとめるため、令和2年9月4日の本会議において議員全員で構成する「総合計画策定特別委員会」の設置を決定しました。

委員長：山脇 秀隆

副委員長：案浦 兼敏

後期基本計画は、12月議会に上程される予定ですので、計画に反映できるよう早急に意見等を取りまとめていくこととしました。



一目でわかる審議結果(賛否が分かれた議案・請願書のみ)

○⇒賛成 ●⇒反対 →退席 欠⇒欠席	採決結果	賛成(人)	末若 憲治	井上 正宏	案浦 兼敏	安藤 和寿	中野 敏郎	木村 優子	川口 晃	太田 健策	福永 善之	田川 正治	久我 純治	本田 芳枝	山脇 秀隆	八尋 源治	小池 弘基	鞭馬 直澄	議長は採決に 加わりません	
																				議案内容
	同意	14	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○		
固定資産評価審査委員会委員の選任同意 (友野 和憲氏)	同意	14	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○		
固定資産評価審査委員会委員の選任同意 (満行 貞夫氏)	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○		
令和2年度 一般会計補正予算	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
令和2年度 後期高齢者医療特別会計 補正予算	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
備品購入契約の締結 (第10分団消防ポンプ自動車)	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
財産(クオカード)の取得及び無償譲渡	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
令和元年度 一般会計歳入歳出決算の 認定	認定	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
令和元年度 国民健康保険特別会計 歳入歳出決算の認定	認定	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
令和元年度 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算の認定	認定	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
人権擁護委員の推薦につき意見を求める こと(森 紘氏)	適任	12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
教職員定数改善と義務教育費国庫負担 制度2分1の復元をはかるための、2021 年度政府予算に係る意見書採択の要請	不採択	7	●	●	○	●	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○		

☆議案名についてはわかりやすい文言に置き換えています。

●議員より提出された意見書

件名	提出者	結果
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	安藤 和寿 中野 敏郎 久我 純治	可決

●継続審議となった議案

件名	提案理由	審議の結果
町長及び副町長の給与を臨時に減額するための条例	令和元年度一般会計の決算の中で、監査委員から町有地の売却について不適切な処理の指摘がありました。 この売却による町の損失を補填する措置として、町長及び副町長の給与を臨時的に減額するための条例案が提出されました。	付託された総務常任委員会において、執行部の現状説明では最良の判断ができないとの理由により、継続審査となりました。

住民より提出された請願書

件名	請願者	紹介議員
教職員定数改善と義務教育国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請について	江藤 文彦氏 (粕屋町原町在住)	本田 芳枝 田川 正治 川口 晃 中野 敏郎



初日に請願者の説明がありました。詳しくはこちら。

活発だった討論

反対
末若 憲治

子どもたちのゆたかな学びと学習環境の充実が重要だと認識していますが、請願では、国庫負担率を3分の1から2分の1に復元を求めているので、あまり効果が期待できないのではないのでしょうか。また、当然、30人以下学級を望むが、粕屋町のように児童数が増加している場合、ハード面の整備も必要となり、教育の機会均等と水準の維持向上を図るためには、一律の支援ではなく、増加している自治体にスポーツ的に支援を求めることが必要と考えます。

賛成
川口 晃

9月24日(木)、自民党教育再生実行委員会本部は1クラス30人以下学級の実現に向けて、『義務教育標準法の改定の決議文』を萩生田光一文科相に手渡し、2021年度の予算措置の検討を要請しました。必要教員数は8〜9万人程度です。公立の教員数は小中学校合わせて約64万人、約15%の教職員定数の拡大が必要です。義務教育費国庫負担分の予算総枠を増やすと共に、地方自治体の持出し分(3分の2)を減らすため、政府負担金を2分の1に戻す必要があります。

反対
小池 弘基

請願者は請願趣旨、及び理由の中に①計画的な教職員定数改善を推進すること。②義務教育費国庫負担制度を2分の1に復元することを求められています。提出先が国会に対してであり、本当に改善を求めるなら、福岡県や糟屋郡全部に対して請願を提出すべきだと思います。また、議場での趣旨説明では、正規職員の比率が低く改善が必要とも発言されていました。趣旨説明の文言の修正などが必要と思われ、継続審議が望ましく、反対いたします。

賛成
田川 正治

自民党教育再生実行本部は、3密回避やパソコン端末の活用、30人以下の少人数学級実現に向け、教員数は9万人程度増員必要と合意文書をまとめ、SDGs教育目標達成アンケートでは、自民党から共産党まで7政党全て、国が教育予算をOECD平均並み4%(日本2.9%で加盟国中最低)へ増やすことに賛成です。各種学校の校長会、全国知事会、市長会や町村長会も、新型コロナウイルスから、明日を担う子どもを守るため、少人数学級と教職員の増員を要望しています。

反対
木村 優子

コロナ禍複雑化している学校現場・子どもと向き合うための時間確保も課題となっている今、教師がやるべきことと業者委託を明確にし、授業に専念できる環境を整えることが大切だと思います。医療的ケア児の受け入れ態勢など、もっと必要なことがあると思います。国庫負担制度の負担割合の復元に関して、2分の1に戻すと具体的に出ていますが、以前のようにもどかすことが教育の機会均等と水準の維持向上になるのか疑問に感じます。

賛成
中野 敏郎

7月9日付の記事では、公明党は30人以下の学級編成を提言し、文科省もそのような方向で検討に入るとありました。最近の新聞では、読売でも、産経でもこの方向での記事を掲載してあります。福岡市は独自に予算化し、全学級の人数を35人以下にするとも。熊本は元教員の過労で脳出血についての裁判は、逆転勝訴・公務災害認定に当たるとの報道です。社会の流れはこのような方向にあるのです。

反対
山脇 秀隆

請願の趣旨の一つは、教職員の改善のための地方自治体の負担軽減です。国庫負担割合を2分の1に復元することの根拠がいまいで分りづらい面があります。また、近隣自治体との連携がなく粕屋町単独での請願が果たして国が取り上げるのが疑問です。こうした全国的に必要な意見書提出には、もっと組織的な対応が必要と考えます。

賛成
本田 芳枝

教育は国の責任で行うものです。教職員の数が足りないことが地方の自治体を疲弊させています。粕屋町は特別支援教育に力を入れていますが、教育職員が足りない場合、町費で補っています。それも限界があります。大人が疲弊しているから、子どもにしわ寄せがきています。十分な教育を行うための一歩として、国庫の負担割合を復元させ、定数改善による教職員も増やしてほしい。

町政を問う 一般質問

令和2年9月8日、9日、10日実施

一般質問は定例会で行われ、粕屋町は会期の始めに行っています。議員は、町政全般にわたって、町長など執行機関の考えを問いただします。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間60分の範囲で*1問1答で行います。

※質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

記事は会議録に基づき、議員個々の原稿を議員責任の基に掲載しております。

また、写真なども議員提出によるものを掲載しています。

詳細は会議録【ホームページ・議会事務局・粕屋フォーラム(図書館)に置く】をご参照ください。

掲載は質問順としています。

田川 正治 議員 P13

- ①町民に身近なPCR検査センターを
- ②新型コロナウイルス感染症影響の施設への支援を
- ③国民健康保険税の申請減免の実施を

八尋 源治 議員 P14

- ①経済と未来の都市計画は
- ②町長の選挙公約の一つである市制は
- ③未着工の都市計画道路は

案浦 兼敏 議員 P15

- ①保健所を持たない町のコロナ対応は
- ②ポタ山開発への3町長の考えは

井上 正宏 議員 P16

- ①都市計画マスタープラン(案)は

中野 敏郎 議員 P17

- ①流域治水は

太田 健策 議員 P18

- ①新型コロナウイルス感染症の対策は
- ②旧焼却場撤去は
- ③粕屋町町営住宅長寿命化計画は

安藤 和寿 議員 P19

- ①コロナ禍による感染対策は

※一般質問の議員写真について
コロナウイルス対策により、マスクをして質問しておりましたので、顔が分かりにくいこともあり、後で撮影したものを掲載しております

福永 善之 議員 P20

- ①いつまで続く、随意契約
- ②第三者による調査機関の設置を

川口 晃 議員 P21

- ①小中学校での少人数学級教育は
- ②西小校区は大型の浸水避難場所が必要

木村 優子 議員 P22

- ①医療的ケア児に対する援助を
- ②読書通帳導入の進捗状況は

山脇 秀隆 議員 P23

- ①芸術文化振興、コロナ禍での支援は
- ②市制に向けた文化芸術の在り方は

久我 純治 議員 P24

- ①新型コロナウイルス感染症対策は

末若 憲治 議員 P25

- ①接触確認アプリの周知を
- ②企業誘致などピンチをチャンスに

小池 弘基 議員 P26

- ①九州大学附属農場跡地の利活用は

本田 芳枝 議員 P27

- ①町の歩道整備計画は
- ②学校施設のエレベーター設置は

※バラは粕屋町の町花です。



田川 正治 議員

町民に身近なPCR検査センターを

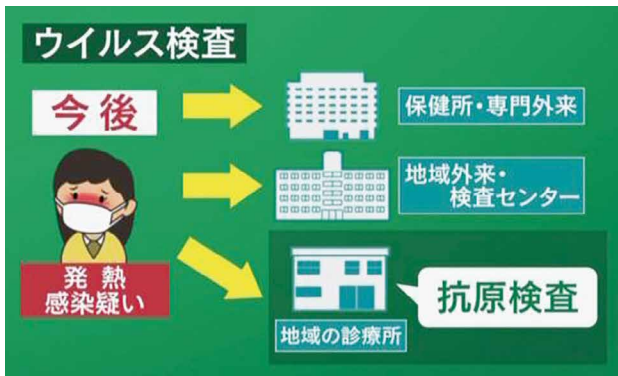
箱田・町長／粕屋医師会や保健所と連携し体制確立

田川

PCR検査体制の増設のため、国に10兆円の予備費を使い責任持つことや、県に対して財政支援を求め、糟屋地区1市7町の自治体が粕屋医師会への財政支援を行い、町民が身近に検査できる体制を確立することが必要ですが。

町長

粕屋医師会と1市7町で構成する糟屋地区の協



議会で協議をしまして、5月12日から粕屋医師会により検査センターが設置され、保健所と連携を取り検査を行っています。かかりつけ医など医療機関で高熱などの診察を受けたときに、医師から検査が必要と判断された場合には、医療機関から検査センターに予約をする流れになっています。PCR検査される被検査者や対象になる方の検査料は、公費負担を原則に粕屋医師会と検討しています。

新型コロナウイルス感染症影響の施設への支援を

町長／保健所へ町から1名派遣して支援します

田川

病院や介護施設障がい者施設など、コロナウイルス感染症の影響で、経営的危機にあると言われています。国に対する補償の要望と町の支援対策について説明を。

町長

各医療機関に対する支援は町の財政規模、町の力としてできる分を行っているところです。それと併せ、保健所の経営や人的な疲弊など、物質的に非常に困っているのが、糟屋地区内で県と相談しながら保健所の

応援をしようということでも人選も含めて検討しています。粕屋町からは1名を来年3月まで交代制もしくは部分的に支援することにしています。障がい者施設や介護施設にも物質的、金銭的な応援を行っています。

国民健康保険税の申請減免の実施を

渋田・総合窓口課長／コロナ感染症による減免は行っています

田川

町独自で国民健康保険の申請減免条例を制定して、新型コロナウイルス感染症防止の休業などによる所得減少に対して保険税の減免を実施すべきでは。

総合窓口課長

新型コロナウイルス感染症の影響による、主たる生計維持者の事業収入、不動産収入、山林収入、または給与収入の減少が見込まれ、一定の基

準を満たす世帯については、国民健康保険税の減免を行っています。



八尋 源治 議員

八尋

住居地域の高さ制限があるがために、町民に対し所得の上限を規制し、なおかつ、経済効果をも抑制しています。土地の高度利用を促進することにより、経済効果、さらに人口増にも繋がります。

都市計画は、粕屋町が福岡市の東副都心になるために、地域にあつ



自然と共生のまちづくり

た未来を見据えた計画であるべきでは。

箱田・町長

福岡市に隣接し東副都心の位置にあり、福岡市が先進地として九州をリードしていくのは間違いないと思います。

都市政策部長

中心市街地では、都市機能の充実を図る観点から、豊かな賑わいの拠点を目指します。

経済効果が期待できる都市計画マスタープランの作成を進めていきたいと考えています。

町長の選挙公約の一つである市制は

町長／2023年以降に示したい

八尋

一日も早く施策を講じるところが政治家としての責務であると思います。

町長

決断されることにより政治・行政・町民が目標に向かい邁進するし、町の未来は粕屋町すべ

市制につきましても、住民の総意だと思っています。

予想では、2025年

ての人々でつくり上げていくものと思います。

の国勢調査で5万人を超えるのではないかと。市制については、2023年以降に示したい。

未着工の都市計画道路は

吉武・副町長／経済効果等優先度など検証したい

八尋

計画道路が線引きされ50年経過し、今だ未着工の路線が多数存在しています。

関係地権者は、先が見えない苦痛を強いられ、経済的損失は計り知れません。その関係者だけに未

来の町の発展のため、犠牲にするのはいかなるものか。

副町長

国や県に対し協力を願ひし整備を進めてきました。

現在、事業中区間の整

備促進に努めます。未整備区間においては、町の発展や経済効果、優先度など検証して考えていきたいと思っています。

保健所を持たない町のコロナ対応は

箱田・町長／町内にある県保健所と連携したい

案浦

町内の病院のクラスター発生状況と、町としての対応は。

中小原・住民福祉部長

8月9日に県からクラスター発生の発表がありましたので、翌日10日に町のホームページで広報し、26日に内容を更新しました。

町長

医療の最前線で、非常に大きなリスクを抱えながら頑張っていたらいる病院に対して、町からも支援や応援のメッセージを送りました。

案浦

PCR検査体制の充実を図るべきとの町民の声がありますが。

町長

粕屋医師会PCR検査センターの検査能力は、医師の協力を得て、現在は1日当たり50件

まで増えました。今回のクラスター発生に対し、病院、保健所、このPCR検査センターで対応できたと聞いています。

案浦

小中学校の修学旅行とコロナ対策は。

早川・学校教育課長

小・中学校の修学旅行については、コロナ対策として、バスを1クラス2台に増車、ホテルでの部屋食、入浴の人数制限などの対策を講じて実施する予定です。

案浦

これまでボタ山開発のため、3町が投じた費用とボタ山から得られた収益は。

山本・都市政策部長

3町が過去10年でボタ山開発に係る費用として、平成25年度のソフトバンクホークスの誘致に約234万円、平成26年度のボタ山自然活用型開発基本構想案策定に約150万円かかっています。収入としては、年間約1,014万円の貸地料

案浦

収入がありました。

ボタ山購入費1億円に相当する金額を3町の基金で積み立てており、毎年1千万円余りの貸付料が入っている。土地の無償貸付や無償譲渡も含めて、民間の開発案を募集してはどうですか。

町長

より良い開発案を求めて、いろんな手法を凝らし、進めたいと思います。



案浦 兼敏 議員

応援のメッセージはこちら



開発が進む酒殿駅南と進まないボタ山

ボタ山開発への3町長の考えは

町長／民間活力による開発で一致しています



井上 正宏 議員

都市計画マスタープラン(案)は 箱田・町長／まちづくりの整備・開発を計画

井上

今からおおむね、20年後の粕屋町の人口規模及び土地利用計画の中で、今の市街化区域を拡大されますか。

町長

将来人口推計は5万8千人、今の市街化区域の拡大は、都市機能が整った便利なところに人口集約することが持続可能なまちづくりということである視点だと思えます。

井上

福岡空港からJR長者原駅までの地下鉄延伸計画や県道607号

町長

の千代く粕屋線の都市計画道路の見直しは。

山本：都市政策部長

福岡空港からJR長者原駅までの地下鉄延伸計画の位置づけはありません。

都市計画道路は、町の将来に対して貢献度が高く望まれる道路網としての位置づけをしています。

井上

暮らしたくなるまち、住みたいまち、選ばれるまちづくりをするために、どのようなアクションを考えていますか。

井上

業、流通業務地域といったゾーニングを行っています。

古賀インター周辺、太宰府インター周辺は土地利用計画の中で税収をあげるために企業を呼び込む整備が整いつつある現状ですが。

町長

福岡インター周辺は、企業の方々の話を聞く、福岡県内でも流通的に有利なところで、当然、物流拠点としての誘致の働きかけも行ってまいります。

都市政策部長

福岡インター周辺の土地利用計画をどのように考えていますか。

井上

福岡インターは、交通の要衝として産業活動を支える重要な都市機能であると考えています。福岡インター周辺並びに国道201号線沿線などに集約して土地利用の方針を進め、工

その他の質問

- コロナ禍における児童・生徒の授業の遅れ、行事の見直し、感染症対策及び学童保育は

粕屋町 都市計画マスタープラン(案) の概要

粕屋町 都市計画課

2020.7 説明会資料



中野 敏郎 議員

流域治水は

箱田・町長／都市部では地下ダムを視野に

中野
今年度スタートした6月防災月間の総括は。

町長

コロナの関係で不十分なスタートとなっていました。様々な企画を練っていました。これは来年に残しておこうと思っています。

中野

来年に残すというのには気になります。昨日の台風10号における自主避難所対応をドームに見に行きました。まさにこれが箱田町政だなという思いを持ちま

した。そういうアピールは本当に必要だな。次から次へと手を打っていただきたい。

では、「令和2年7月豪雨」から学んだことは。

町長

やはり、映像として目にしたものは非常に忘れない。心に留まる、留めるべきものだったろうと思います。

中野

私は今回新聞にあった「流域治水」という言葉にすごくひっかかりました。広域という考えもありですが、流域で対応されていますか。

山野・総務部長

具体的な協定等はございませんが、福岡県を中心とした大規模氾濫協議会というものはござ

います。

中野

「脱ダムのゆくえ」という川辺川ダムの本を読みましたら、佐賀平野の牛津川に牟田辺遊水地という先進地があります。小城には遊水地が計画されています。

粕屋でも3つの川が集まるところをスポーツ公園にして、低くして水を溜める、そのような遊びが必要なのですね。

町長

広域的な対応で様々な課題が生じていくと思いますが、先人の知恵である水を溜めるという発想は第一だと思います。

都市部では、当町もしています。地下ダムですね。このようなことも視野に入れながら今後の治水対策を行ってまいります。

その他の質問

- 本年度から開始された業者委託による広報紙等配布事業は
- 新型コロナウイルス感染症の対応は



佐賀平野にある牛津川牟田辺遊水地



太田 健策 議員

部と会って情報収集しております。

太田

町民や商工業者を新型コロナウイルスから守る方法を聞かせてください。

町長

9月議会に様々な支援策も考えており、県議会の動向を確認しながら、連携を取っていきます。

旧焼却場撤去は

山本・都市政策部長／解体に伴う事前調査をしています

太田

旧焼却場の撤去について詳しい計画がありましたら報告を。

太田

焼却場を建設された時の各区との協定はどうなっていますか。

都市政策部長

12月の議会に工事請負契約締結の議決を上げし、令和4年12月の完了を目標に計画を策定しています。

都市政策部長

清掃センター建設が昭和52年になっていきます。当時大隈区、朝日区、長者原区、甲仲原区と協定を結んでおり、ほ

とんどが完了していると考えています。

太田

稼働する前に健康診断を無償で行うとありますが、私も当時住んでいて健診を受けたことはありません。

都市政策部長

昭和54年の7月に実施している認識しています。

太田

健康診断をされた証明を出してほしい。また、駕与丁公民館の横に埋められているタイオキシンの廃棄物を撤去してほしい。

町長

まずは、長年の懸案事項である旧焼却場の解体を片づけていきたいと思えます。また、駕与丁公民館の近所については、今も検査しながら注視してまいります。

新型コロナ感染症対策は

箱田・町長／コロナと共存し社会活動を行います

町の対策として、今後どう考えていますか。

太田

町長

ワクチンが開発されるまで、コロナと共存しながら、社会経済活動を行っていく必要があります。

太田

前に商工会長をやっていたため、飲食店・スナック・カラオケ店などの情報を収集していますが、町の情報収集は。

町長

商工会との協議は常にしており、所管係同士の話し合いや商工会の幹

粕屋町営住宅長寿命化計画は

中小原・住民福祉部長／計画的な修繕に努め長期的活用を行います

太田

平成25年に作成された、今回の町営住宅寿命化計画書の内容は同じですか。

太田

朝日区第一団地は年限が過ぎていきます。住民説明会を。

住民福祉部長

同じです。

住民福祉部長

早めに住民説明会を開催したいと思います。



年限が過ぎた朝日第一団地

コロナ禍による感染対策は

箱田・町長／緊張感をもって対策にあたります

安藤

新型コロナウイルス
感染症予防対策として、
これまで様々な対策を講じられましたが、
粕屋町独自の対策、今
後のさらなる対策を伺
います。

町長

衛生管理を徹底し、基
本的な方針に沿った形の
施策であると思います。
コロナの感染が、広がる
原因、状況は何か見えて
きています。マスク、物理
的距離を遵守しないと



安藤 和寿 議員

ころには、クラスターが
発生するようです。そう
いったことを基本に住民
の方々に示しながら、商
工業など様々な方々への
支援を検討します。

安藤

学校での新しい生活
様式のなか、小・中学校
における子どもたちの
感染対策に一番に欠か
せないものは何ですか。

早川・学校教育課長
感染経路を絶つため
に、学習活動の節目や場

所が変わった場合の手洗
いが重要です。また感染
リスクを減らすため、早
寝早起き、朝食、適切な
運動など、基本的な生活
習慣を送ることで、体の
抵抗力を高めることも重
要です。さらに感染者や
医療従事者などを差別
しないための知識・態度を
育て、人権意識を高める
ことも必要と思います。

安藤

学校でアルコール消
毒液、マスク、フェース
シールドが支障なく供
給されていますか。特
にアルコール消毒液は、
どの程度の量が必要と
されていますか。

学校教育課長

支障なく学校に配布
しています。アルコール

消毒液の量は、小学校へ
は月に20ℓ〜40ℓ、中学
校へは、30ℓ〜50ℓが必
要であり、1回につき40
ℓを配布しています。

西村・教育長

感染拡大にならない
よう十分学校の方で配
慮し、注意喚起ながら
やっています。一番学校
で気をつけているのは、
意識づけと新生活様式
に関わる活動の習慣化
ということ、校長に指
導しています。

まず最初は、感染源を
絶つということ、手洗
いを30秒以上やること、人
と話す時はマスク着用、
帰ったらうがいをすること
の徹底など、行動の習
慣化を指導しています。

その他の質問

● 児童・生徒の登下校、交通安全対策は



手洗いの6つのタイミング

<p>外から教室に入るとき</p>	<p>咳やくしゃみ、鼻を かんだとき</p>	<p>給食（昼 食）の前後</p>
<p>掃除の後</p>	<p>トイレの後</p>	<p>共有のものを 触ったとき</p>



福永 善之 議員

福永

随契は競争原理が作用せず、行政コストの観点から問題があります。入札に応じたのは、現在の2社のみですか。

都市政策部長

入札ではございませ

ん。現在の2業者は一般廃棄物収集運搬業務の許可を持っており、許可業者ということで選定も行っていきますので、公募などは行っていません。

福永

新規業者の参入が可能ですが。

都市政策部長

現在の2社とは、昭和45年から約50年間、委託しています。

委託方法に関する調査研究を行っています。が、すぐに結論は出ません。

福永

特定の業者を選定しなければならぬ理由は何ですか。

都市政策部長

2社は一般廃棄物収集運搬業務の許可があり、選定しています。



ゴミ収集車

第三者による調査機関の設置を

山野・総務部長／白紙撤回・再審議は望ましくくない

福永

役場の女性職員がハラスメント被害に遭い、休職に追い込まれています。

コンプライアンス委員会のハラスメント加害者が含まれる場合、委員会の結論は有効ですか。

吉武・副町長

その場合は、メンバーから外しますので、委員会の調査、審議の有効性については影響しないと思います。

福永

関係者に聞き取りをした委員会の担当者がハラスメント加害者だった場合、聞き取り内容の信ぴよ性は。

副町長

加害者と近い利害関係者は、メンバーから外していますので、聞き取り調査の信ぴよ性への影響は発生しません。

福永

副町長・総務部長・総務課長は、被害女性のお父様と面会されています。

副町長

面談の途中、副町長が総務課長の退席を促したようです。

福永

面談の内容にかかわるのでお答えできません。第三者による調査機関の設置は。

総務部長

先に出した結論を白紙撤回し、再審議するような方法は望ましくくないというふうには考えています。

コンプライアンス委員会委員(7名)
副町長
教育長
総務部長
総務課長
町長が委託する職員以外の者(弁護士)
職員団体が推薦する職員(男女各1人)

小中学校での少人数学級教育は

西村・教育長／教育界は変わってくると思います

川口

文部科学省の今後の初等中等教育のあり方について議論している

『中教審特別委員会』は「新時代の教室環境に応じた指導体制が必要な施設設備を図る。今年度中に文科省に答申する予定」としました。

『教育再生実行委員会』は「40人学級は無理だ」と学級編成の見直しに踏み込みました。

福岡市は来年度35人以下学級にするため308教室が必要と、特別教室の改修やプレハブ校舎を設置。4億9千万



川口 晃 議員

7月末の全国知事会が文科省に「少人数の実

教育長

円の予算を9月議会に上程していますが。

「施を」と要望。萩生田文科大臣は「今年は無理だけど、来年に向けて検討していく」とはつきり仰つていただきました。教育界は変わってくると思つています。私も学級の支援員(教員)のところは頑張っていきます。

箱田・町長

教育施設の充実は常に念頭に置いて、今後の検討課題にします。



赤旗新聞から(2020.7.23付)

西小校区は大型の浸水避難場所が必要

町長／防災施設の建設は国・県と協議しながら

川口

西小学校区関係の防災マップを一目見てください。須恵川から西側は全てがピンクです。防災の司令塔『粕屋中部消防署西出張所』は濃いピンク。いざと言う時は機能不全。

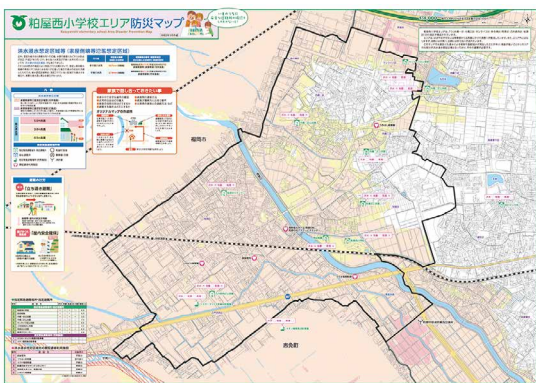
最大浸水深さは濃いピンクが5m、薄いピンクが3m。避難場所が必要で、方法は考えられます。

- ① 袖須文化センターの3・4階建ての大規模改修
- ② 3・4階建ての新中学

- 校の建設
- ③ 貝田の消防出張所の移転と大規模化。箱田町長の考えは。

町長

防災マップを作った時に啞然としました。高い所を作る必要は私も考えています。これはまさに金の要るところです。防災施設の建設は国土強靱化関係で非常に国も手厚く、今考えています。この辺は国・県とも協議しながら、高所避難所についての検討はしていきたいと思つています。



粕屋西小学校エリア 防災マップ



木村 優子 議員

木村

親がコロナウイルスに感染した場合、町として医療的ケア児に対する支援は考えていますか。

石川・介護福祉課長

国から通知が出されており、療育が可能な親族がいない場合、障がい児入所施設などにおける短期入所。児童相談所による一時保護。また、医療機関の受け入れ体制としては、福岡県が新型コロナウイルス感染症に係る調整本部などと連携を行い、調整をするとなっています。

木村

教育現場での受け入

れ状況に対して、保育の現場ではどうですか。町立・私立を問わず、確実に園で過ごせるようにと考えますが。

神近・子ども未来課長

私立に関しましては、大体どこの園でも1名看護師を配置しています。確実に保育が受けられるような体制を今後はとっていきたいと思います。

木村

小・中学校に学校看護師を配置している大阪府豊中市。粕屋町にもこのような支援をと考えますが。

町長

令和2年度の当初予算に計上を考えました。が、実現できませんでした。教育の保障、学校教育の充実、児童・生徒の自立を支えること、保護者の負担軽減、学校の看護師配置が必要になってくると思っていますので、今後大きな検討課題とさせていただきます。

させていただきます。

木村

学童でも預かりができない現状が町にはあります。今後の施策は、

町長

本当にお困りの保護者の方々の身になって、誠実に検討してまいります。

医療的ケアとは
たん吸引や管を使った
栄養注入など、日常的
な暮らしを維持するの
に必要な医療行為



読書通帳導入の進捗状況は
新宅・社会教育課長／
費用積算を行っている状況です

木村

社会教育課長

平成28年3月の再質問。コロナ渦で利用者も減り、対策が必要と思います。地元企業とも一緒に上げて、図書館も盛り通帳の導入の進捗状況をお聞きします。

昨年5月に視察研修を行いました。導入するにあたっての費用積算を行っている状況です。



読書通帳機

芸術文化振興、コロナ禍での支援は

箱田・町長／文化施設、各種団体と協議します

山脇

本年3月に、芸術文化推進基本計画が策定されました。コロナ禍で基本計画の目標達成が厳しい状況ですが。

町長

今は、非常に活動が制限されており、活動計画が立てられない状態です。支援は、必要だと思います。

新宅・社会教育課長

サンレイクかすやの空調機の使用料は、行政側で当分の間、負担します。

部屋利用に際し、消毒機材の配布を文化協会にお願いしています。

現在、自主事業は、開催できていません。文化芸術応援プロジェクトと題して取り組みます。

①サークル団体指導者を集めてワークショップを開催し、自主事業の企画立案を実施します。

②ウェブ配信によるサークル活動紹介を創設します。

③活動自粛を余儀なくされた児童生徒など、学校を含む成果発表の場をより多く開催します。

山脇

自主事業の融通性を持たせるために、現場が公平公正に判断できるようにガイドラインを作成しては。

社会教育課長

ガイドライン実施要項を作成して進めていきます。

各種団体の意見をいただいて皆さんが参加できるように開催していきたいと考えます。

山脇

ネット配信の需要が高まっています。施設整備を考えていますか。

社会教育課長

各部屋にネット環境をこしらえたいと考えています。試算を依頼しているところです。

市制に向けた文化芸術の在り方は

町長／文化芸術推進基本計画を基に

山脇

市制に向けた文化芸術推進の在り方を聞きます。

町長

市制を見据えた、社会

基盤づくりの一つと考えます。ソフト面の成熟度は、市になるための必要条件だと認識します。地域経済にも大きく影響し、非常に有益なことから考えます。文化芸術推進基本計画が下支えになります。



かすやまち さくら合唱団



久我 純治 議員

久我

一市七町に新型コロナウイルス感染症の検査機器が、1台もなく数万人にとつて不安です。エクモという機器は1億円するそうです。

行政は、住民の命を守る義務があると思います。1本の矢でなく8本の矢で市・町それぞれに1億円位の支援金を出すべきだと思います。

新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、これから先何が起るかわかりませんが。

町長

現在粕屋医師会の先生方が一生懸命にPCRセンターを運営していますが、検査設備、施設も

限られています。金銭的な支援だけでは解決できないこともあります。が、総合的に医師会と調整しながら、支援することも含め協議しています。

久我

地域医療間連携、地域医療崩壊防止の対策として、地域医療との現場と常時、話し合うことにあると思います。

古賀・健康づくり課長

保健所が中心となって定期的に、話し合いをさせていただいています。

久我

妊婦に対して、PCR検査費用の助成はできないのですか。無償化ならいいのですが。

町長

国の方針で県がそれを

受けて準備をしています。現在、県の医師会と協議中で、実施に向けて調整してあるということです。

久我

新聞テレビでは都道府県・市郡までは言いますが、粕屋町の感染状況は。足元のことが一番大切だと考えています。

町長

人権問題・個人情報の保護の観点から、県からもこれ以上の発表はないです。

久我

医療従事者に対する、誹謗中傷対策はどうするのですか。相手の顔を見ず、SNSで誹謗中傷することが多いです。町としてはどんな考えですか。

町長

人権問題・個人情報の観点からそういうことがないように、チラシ・ホームページで再三啓発を行っています。



再開したサンレイク

接触確認アプリの周知を

箱田・町長／積極的な啓発を行います

末若

に周知していますか。

古賀・健康づくり課長

広報に掲載しました。

末若

COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）について、まず、COCOAとは、厚生労働省の作成したもので、陽性者と接触した可能性について通知を受けることができ、利用者は検査の受診や保健所のサポートが早く受けることができます。

また、利用者が増加することで、感染拡大の防止につながることを期待されています。

町では、ホームページで町民に活用をうながしていますが、それ以外



末若 憲治 議員

ホームページと広報だけでは、不十分だと考えます。また、このアプリをインストールすることに付加価値をつ

けていくことも良いのではないのでしょうか。インフルエンザの予防接種の助成、肺炎球菌ワクチンの拡充など、利用者が増加することがより効果をもたらすので、積極的に取組んではどうでしょうか。

町長

これは、自己防衛だと思えます。この発想を住民の方にももっていただきたい。そういう観点から積極的に啓発を行います。



ぜひインストールしましょう



企業誘致などピンチをチャンスに

町長／トップセールスを行います

末若

アフターコロナについて、新型コロナウイルス感染症の影響により、リモートなど働き方が変わってきています。

今後、東京一極集中からますます地方への分散が予想されます。

また、大阪と福岡に国際金融センターの誘致を目指すという政府の方針もあります。

このコロナのピンチをチャンスに変えるため、元気を失った町・町民のためにも、今政治が夢を語り、希望の灯となる必要があります。今後の町の取組みは。

町長

都市計画課内にチームを作っています。今後、様々な情報を仕入れ、集中的に県・民間機関とも協議し、実現化に図っていきます。当然、私もトップセールスを行い、動いていきます。

その他の質問

- サウンディング型市場調査は
- LINEの活用は



小池 弘基 議員

小池

阿恵官衙遺跡の保存方法について尋ねます。

新宅・社会教育課長

本年度と来年度の2か年で阿恵官衙遺跡保存活用計画の策定を行います。

順調にいきますと、令和4年度からは、史跡整備計画および基本設計へと歩を進めていくこととなります。

小池

農場跡地に西小学校を移す考えや、小中一貫校の建設について教育長に尋ねます。

西村・教育長

現在のところ西小学校を、九大跡地のほうに移すということは考えていません。

小池

来年の1月と2月で農学部が西区元岡に引っ越しされ、3月には、土地が残るわけです。

町として国に対して、子どもたちも増えるし、特別支援学級も増え、普通教室が足りなくなり、増築するにも土地もない。

新しくこの際、小学校、中学校、特に小中一貫校を建設し、跡地を民間に売却すると、かなりの利益が出てくると思われませんが、町長の考えはいかがですか。

町長

売却のことについては、選択肢の一つではありますが、積極的に進めるために、総合的な観点か

ら、研究し、結果を出したいと思います。

小池

粕屋町都市計画マスタープランにありますグリーントライアングル構想について尋ねます。

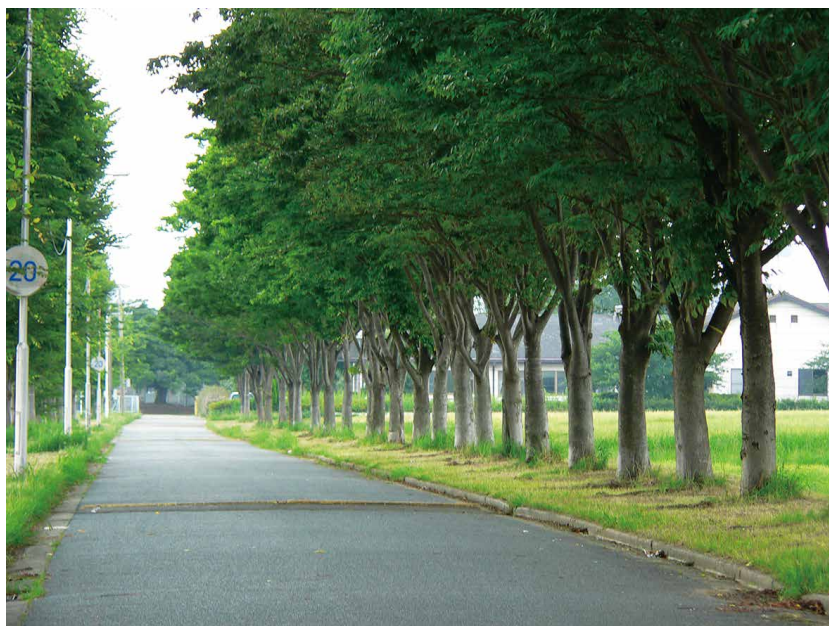
田代・都市計画課長

駕与丁公園、そして、九大農場、そして丸山を緑の拠点として、構想を形成したものであります。

緑の拠点として、都市計画マスタープランでは、遺跡公園の整備を図りますと位置づけています。

町長

グリーントライアングル構想の中で、位置づけられています九大農場跡地を、粕屋町の西のほうのグリーン地帯として保てるように、していきたいと思っております。



100年続いた九州大学附属農場

町の歩道整備計画は

山本・都市政策部長／個別計画はありません

本田

粕屋町では道路事情がとても悪く、特に歩道が狭い、乳母車を押すのが大変、また通学路の整備も進んでいないという声をよく聞きますが、町に歩道整備計画はあ

都市政策部長

歩道整備計画というような個別計画はありません。

本田

町の様々なアンケート



本田 芳枝 議員

ト調査の結果、歩道が狭い、歩きづらいという声がいとも上位にあります。歩きづらい町、道路が混雑している町では住むことに誇りが持てないのではと危惧しています。

箱田・町長

歩道の確保に当たっては用地の交渉を、開発がある場合には積極的に働きかけをしています。

本田

新しく作ることも大



危険な道路側溝ふたの劣化

事ですが、クオリティオブライフという視点から、今ある歩道の状況調査をして、歩きやすくしていくことが町民の安心感につながるのでは。

都市政策部長

道路環境整備課では道路パトロールを町内4区画に分けて毎月行っています。また、夜間照明やガードレールなどに特化して見て回っています。区長さんからの要望も随時お応えしながら進めています。

学校施設のエレベーター設置は

早川・学校教育課長／順次計画的に行います

本田

学校施設のバリアフリー化という視点からエレベーター設置について尋ねます。現在の状況は。

学校教育課長

現在エレベーターは小・中学校に3基設置しています。

今までの設置状況は27年度に粕屋西小学校、28年度に仲原小学校、29年度に粕屋東中学校、そして今年度は粕屋中学校で設置工事中です。

本田

残り2校の整備計画は。

学校教育課長

粕屋中央小学校では来年度から4年間の大規模改造工事の中で設置の予定です。

大川小学校は令和6年度以降予定しています。

必要に応じて単独工事など検討しなければならぬと思っています。



粕屋中学校建設中のエレベーター

表紙の写真は、さる9月6日、台風10号の来襲に対して、町が自主避難所として設けましたかすやドーム「箱田」の写真です。町は多くの職員によって日曜日の朝から、かすやドームメインアリーナ・サブアリーナ、サンレイクかすや多目的ホール、かすやこども館各室、粕屋中央小学校体育館に段ボール製パーテーションによる避難所を設営しました。(合計204室)

実はこれだけではなく、サブアリーナには新型コロナウイルス感染が疑われる方に対応できるよう保健師を常駐させたり、更衣用テント・授乳用テントをも完備していました。



サブアリーナ



授乳用テント

「備えあれば患^{うれ}いなし」ですね。さて、みなさんはどんな災害の時、どのような行動(避難)を取ろうと考えてありますか?ご家族で相談される一助としてアンケートにお答えください。

- ①お住いの行政区(区)
- ②台風の時……()へ避難する その他()
- ③大洪水の時……()へ避難する その他()
- ④地震の後……()へ避難する その他()
- ⑤避難するとき常備している避難グッズも必要になりますね。()だけは絶対忘れない。

*今回の避難場所は中央地域への偏りも見られます。お住いの場所から最適だと考えられる場所・要望等をご記入ください。議会発信力の源とさせていただきます。

行事等交流の機会がほとんど奪われている今、粕屋町議会に対して・議会だよりに関して、ご意見・ご要望・感想をお願いします。

⑥

*この空間に書ききれないほど想いのある方、ぜひ来年4月に行われます粕屋町議会議員選挙へ立候補をお考えください。

FAX 092-938-3150

編集委員長：木村 優子
編集副委員長：案浦 兼敏
委員：小池 弘基
委員：田川 正治
委員：中野 敏郎
委員：井上 正宏
発行責任者：議長 鞭馬 直澄

議会だよりは、完成後ホームページに掲載しております。配達日より早くご覧になれます。

お知らせ

次回12月議会は…

12月4日(金) 9:30開始予定
7日(月) 9:30一般質問

*粕屋町議会だよりNo.155の議会報告会開催報告の中で数字に誤りがありました。

参加者延べ人数 101名→104名
乙仲原公民館参加人数 61名→64名
訂正して、お詫び申し上げます。